

「生産国情報収集事業」現地調査結果報告会
2018年3月7日 主婦会館プラザ
地球環境戦略研究機関 (IGES) 藤崎泰治

生産国情報：メキシコ

アウトライン

1. メキシコ概要
2. 木材の合法性に係る法令・制度等
3. リスクに関する情報
4. まとめ

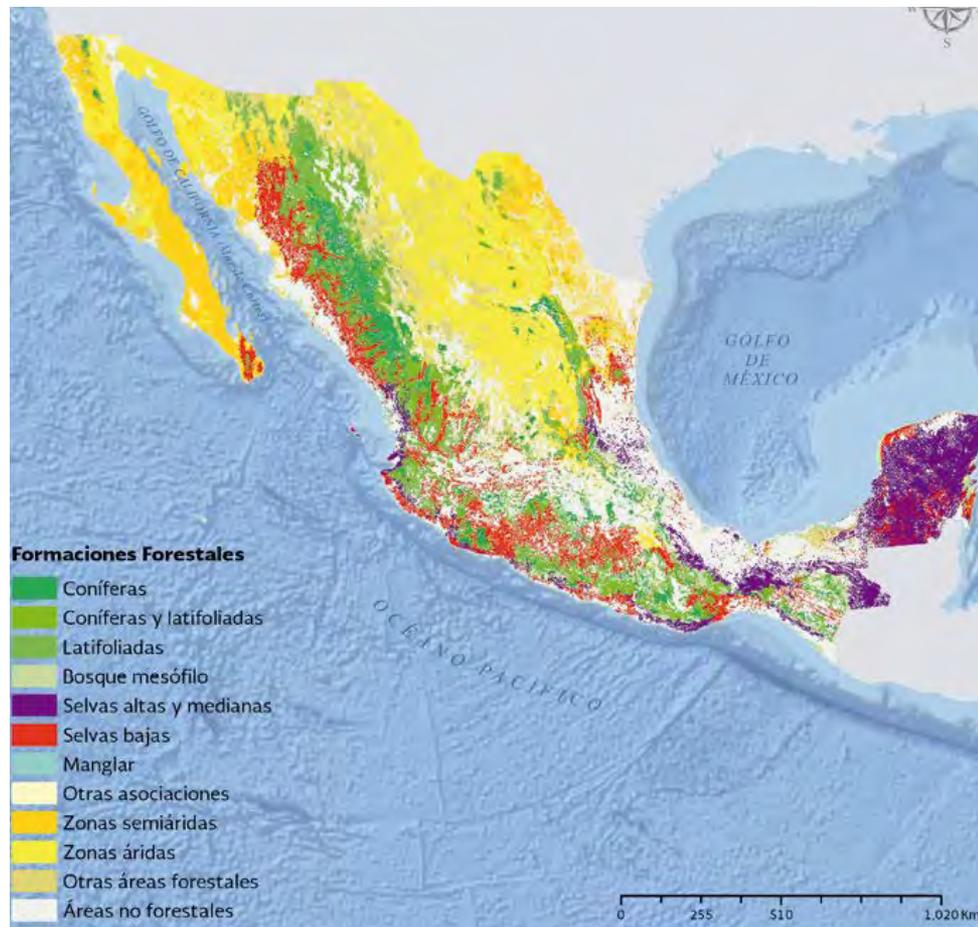


1. メキシコ概要

1.1 基礎情報

- 面積: 1.94億ha
- 温帯・冷温帯林: 3.4千万ha (17.5%) / 熱帯林: 3.16千万ha (16.2%)
- 天然林 (95.1%) ; 人工林 (4.9%)
- 木材の輸入国 (国内消費の約7割)
- 輸出 / 輸入 = 1 / 4 (金額)
- 共同体による社会林業
- 自由貿易協定 (FTA) の促進
- 林業セクターの低い競争力

図1 森林の分布 (2010)



CONAFOR(2017)

1.2 木材製品の生産

表1 2015年の生産、輸出入、国内消費量(丸太100万m3換算量)

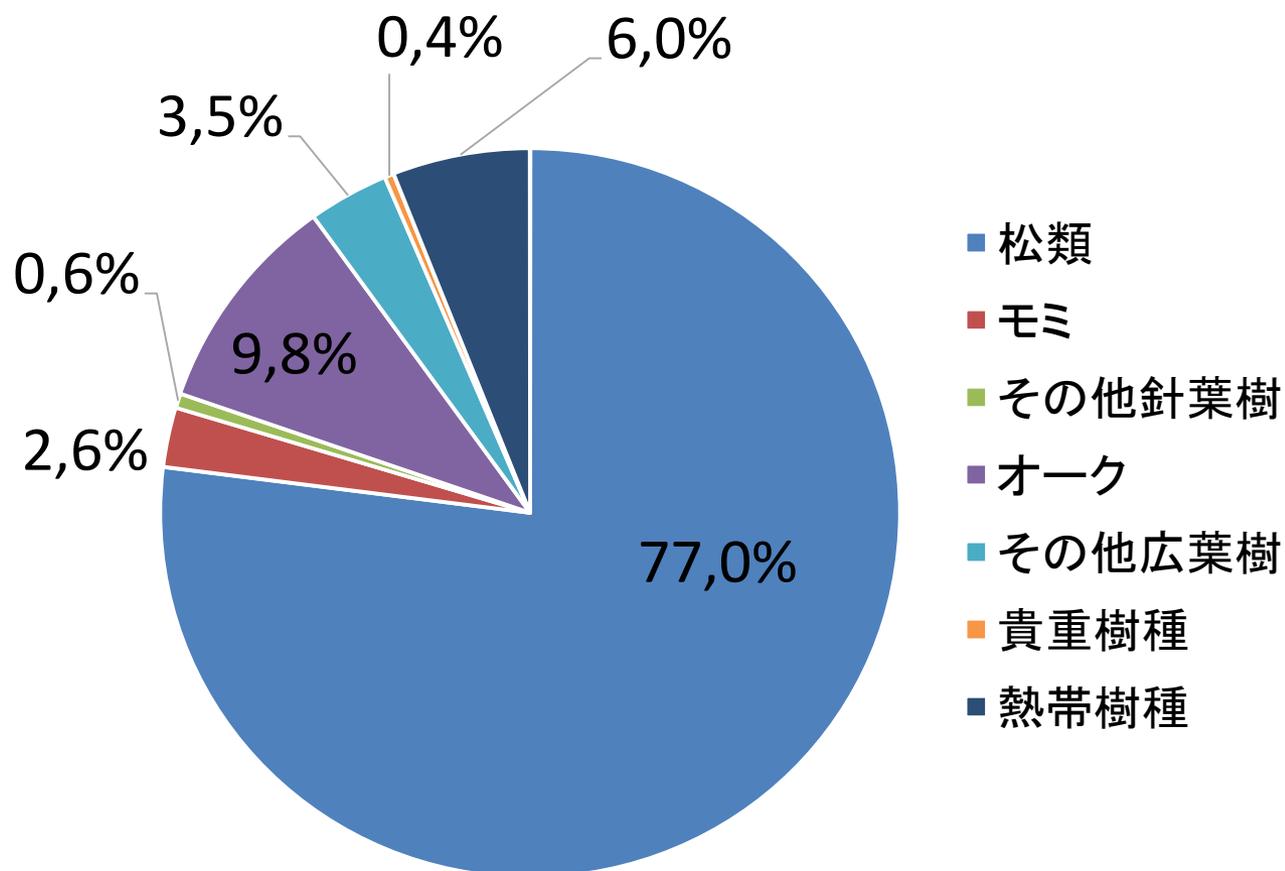
製品	製材・その他製品	セルロース	合板・ベニア	柱・杭等	薪炭材	枕木	紙
国内生産量	4,2	490	273	155	721	283	17,012
輸入量	6,107	6,516	3,287	51	10	42	18,797
輸出量	1,349	742	78	138	520	24	2,593
国内消費量	8,958	6,264	3,481	68	210	301	33,216
自給率	47%	8%	8%	228%	343%	94%	51%

参照: SEMARNAT (2016)『森林統計2015』

- 輸出先(2014年～2016年)輸出額ベース: 米国(90.2%); カナダ(1.53%); 中国(1.14%)
- 輸入先: 米国(53%); ブラジル(17%); チリ(15%); カナダ(5%); ドイツ(4%); ペルー(2%)

1.3 主要な製材樹種

図2 樹種別の生産量(2014~2015年)



参照: SEMARNAT (2016)「森林統計2015」

2 木材の合法性に関わる法令・制度

2.1 木材合法性に関わる法令

法令	内容
メキシコ合衆国憲法(1997年改正)	自然資源の所有、利用と保全に関する基礎となる枠組み
農業法(1992年、2017年改正)	土地権と自然資源利用を規定
森林基本法(2003年制定、改正案が審議中)	森林資源の持続的利用と保全を規定
環境保全基本法(1998年制定、2017年改正)	自然資源の持続的利用と保全を規定
野生動物基本法(2000年制定、2016年改正)	保全対象樹種の森林管理計画の要素を規定
持続的地域開発法(2001年制定、2012年改正)	生態系サービスへの支払い(PES)を規定
連邦労働法(2015年改正)	労働者の権利や労働の基準を定める
税関法(2006年改正)	税関の役割と輸出手続

2.2 主要な関連政府機関

環境天然資源省 (SEMARNAT)

- 森林行政全般(政策策定)
- 森林利用許可
- 木材輸送許可
- 製材所設立許可

連邦環境検察局 (PROFEPA)

- SEMARNATの外局
- 森林伐採現場、製材所、税関で丸太と木材製品の合法性について検査
- 税関で輸入木材の検疫・文書検査

国家森林評議会 (CONAFOR)

- SEMARNATの外局
- 森林の持続的管理・認証の促進と支援
- 森林管理ユニット支援
- REDD+、生態系サービスに対する支払い(PES)

2.3 森林所有権（農業法、森林基本法）

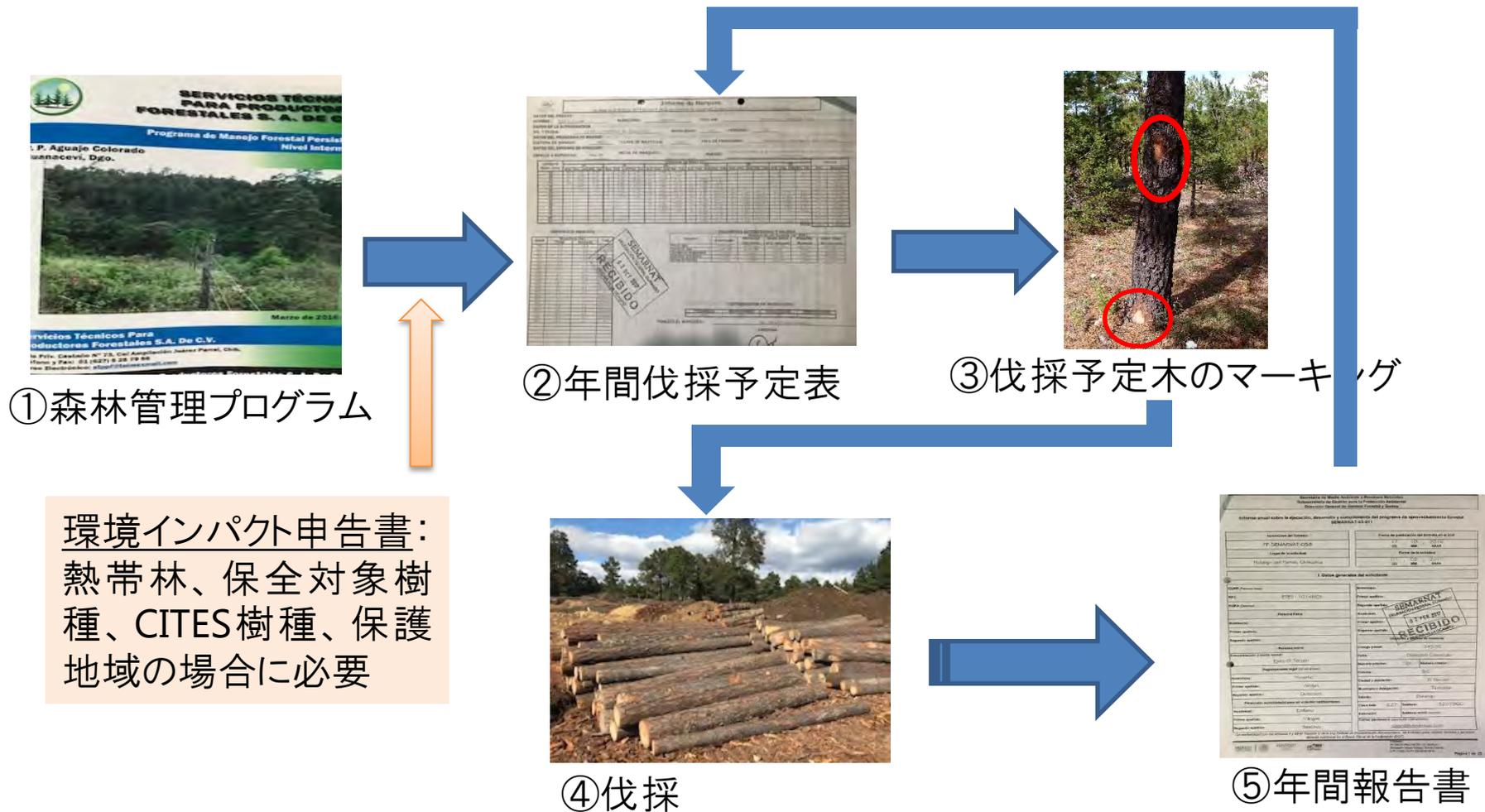
- メキシコ革命体制下（1910年-1940年代）の農地改革により、森林の70%が約7500の社会共同体により所有・管理される
- エヒード（Ejido）：農地改革で、農民共同体に対して分配された土地とともに、その土地および水利権を受けるために結成された社会的共同体を示す

表2 メキシコの土地所有権タイプと森林面積

土地所有権タイプ	所有者	森林面積 (ha)	割合
公有	連邦・州・郡政府、国営企業等	2,592,080	4%
私有	個人所有	16,848,520	26%
	共同体所有	エヒード、先住民族・地域コミュニティ	45,361,400

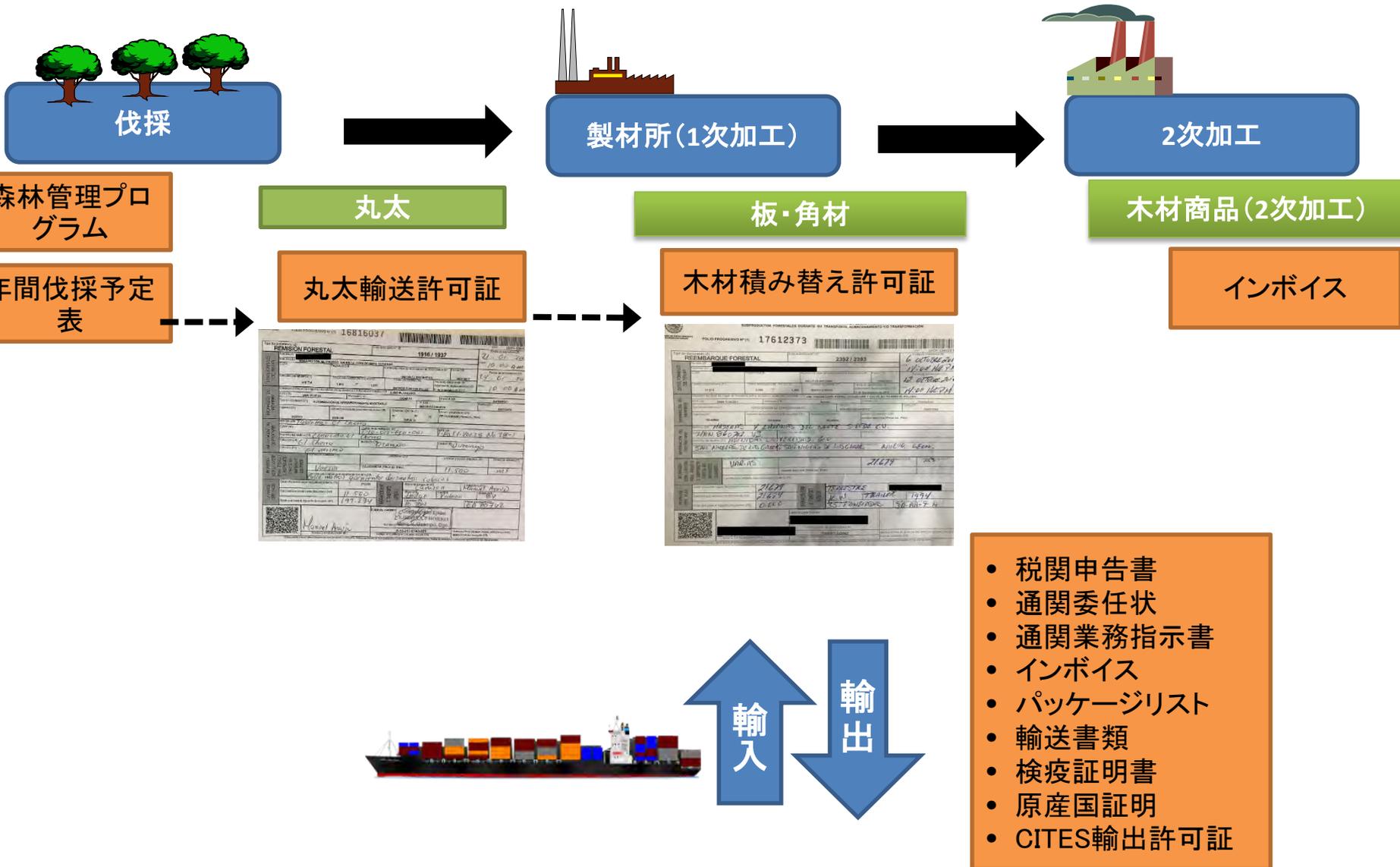
2.4 伐採許可と伐採の流れ (天然林)

森林基本法と関連規則、環境保全基本法、SEMARNAT規則「NOM-005-RECNAT」「NOM-152-SEMARNAT-2006」等

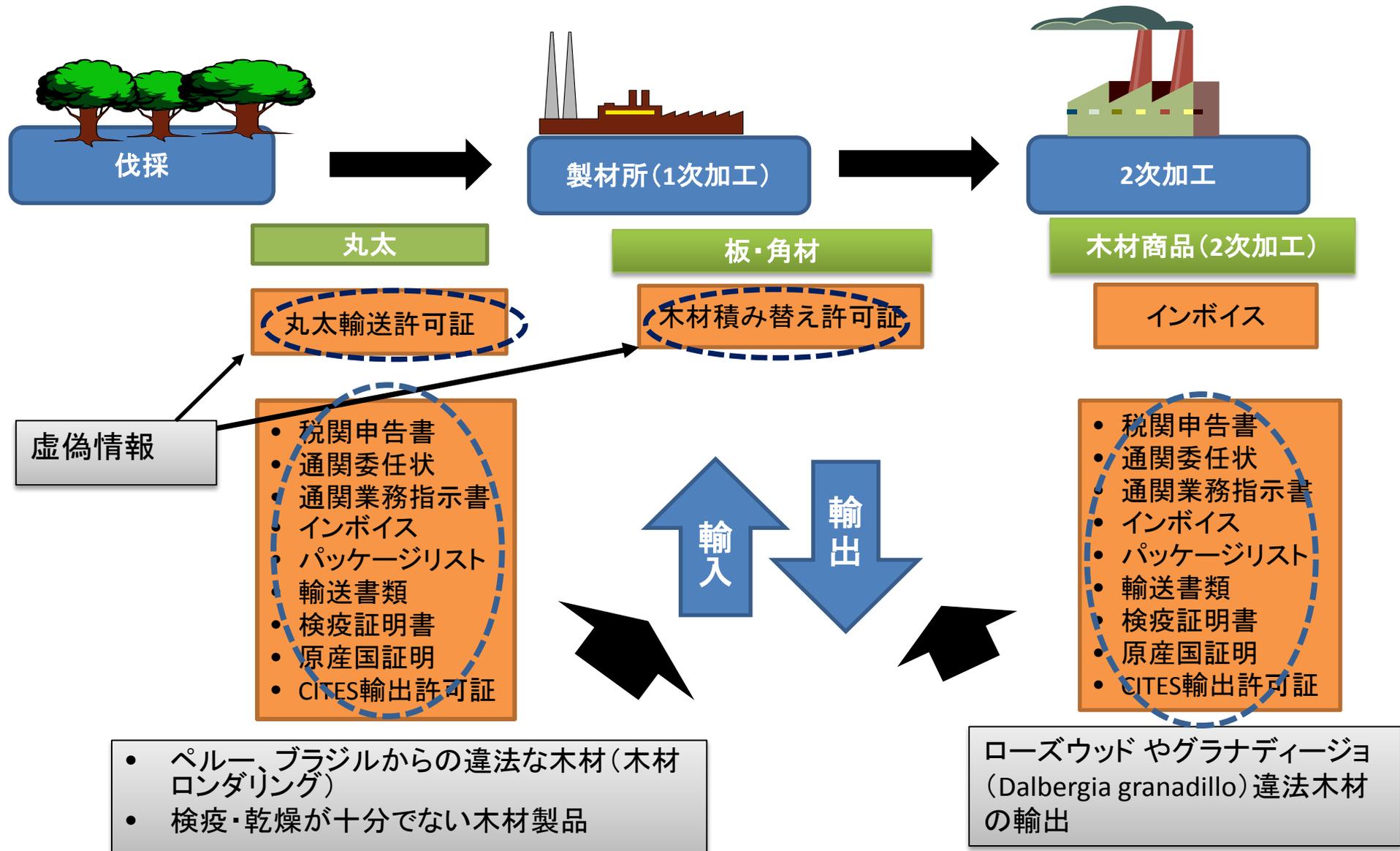


2.5 生産から貿易の流れと合法証

森林基本法及び規則、税関法及び規則、野生動物基本法規則



3 リスクに関する情報



森林認証

表3 メキシコ独自の森林認証制度と認証状況(2016年12月)

認証制度	制度内容	認証数	認証面積 (ha)	生産林に対する割合
Áuditoría Técnica Preventiva (ATP)	森林管理が森林管理プログラム通り行われているか審査、認証する	164	280,266.28	2.6%
NMX-AA-143-SCFI-2015 (NMX)	社会・環境・経済的に持続可能な森林管理がなされているか審査、認証する	137	874,184.69	8.1%

- 認証材の促進: インセンティブ(補助金、PES、手続き便宜)
- 政府機関の木材調達ポリシー: 連邦政府機関はNMXの認証木材を購入義務。一部の州政府も自主的に認証材を購入
- CONAFOR: 認証材カタログ

https://www.gob.mx/cms/uploads/attachment/file/213032/Catalogo_de_Productos_Forestales_Certificados.pdf

FSC(2017年12月時点) <https://mx.fsc.org/es-mx/impacto/datosycifras>

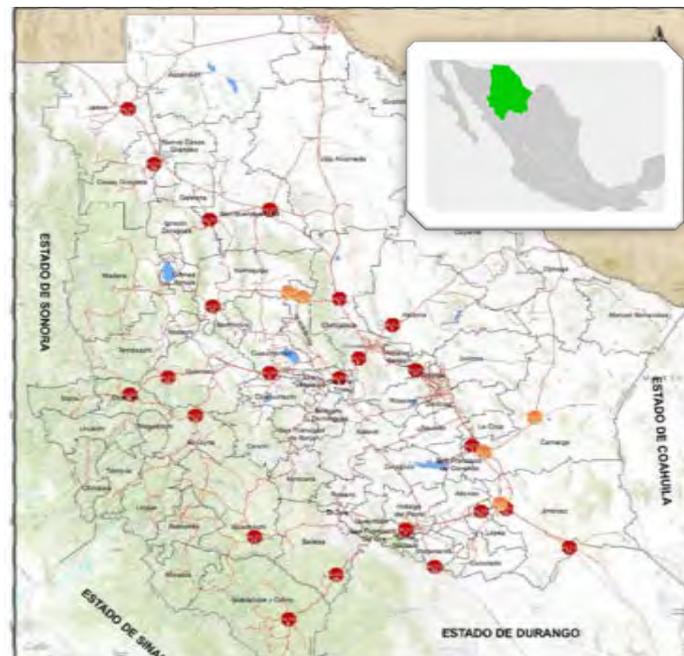
- FSC-FM認証数はブラジルに次いで中南米地域で2番目に多い
- 147 FSC—CoC事業者147
- 78 FSC-FM認証(808,233 ha): 生産林の7.5%を占める

チワワ州の木材流通取締りと情報整備

- 国内丸太生産量第2位
- 機械梱包材のためのマツ材
- 州森林委員会：州政府、連邦政府の出先機関、大学等

監視所

- 2004年から州政府がPROFEPAと協力して運営
- 23監視所が24時間体制で監視
- 木材生産・流通量の情報整備が進む



4 まとめ

法制度で定められた輸出に必要な文書

- 税関申告書
- 通関委任状
- 通関業務指示書
- インボイス
- パッケージリスト
- 輸送書類
- 検疫証明書 (SENASICA)
- 原産国証明 (経済省)
- CITES輸出許可証 (SEMARNAT)

合法性に関するリスク対策オプション:

- 森林管理認証、CoC (Chain of Custody) 認証
- CONAFOR (2017) 『森林認証カタログ』
- 原料調達方針問い合わせ
- (製材所に対して) 木材積み替え許可証、丸太輸送状の確認

税関申告書



CONAFOR (2017)